ACCESS GUIDE

岡本キャンパス

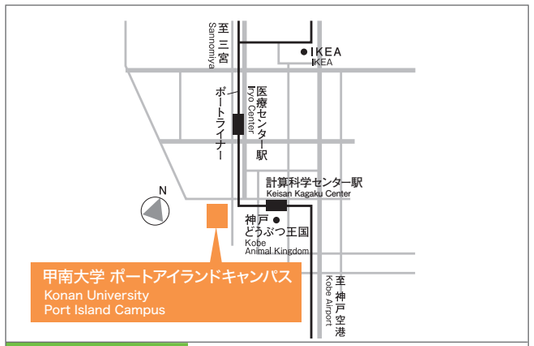
〒658-8501 神戸市東灘区岡本8-9-1
TEL:078-431-4341

●阪急「岡本」駅より徒歩約10分
●JR「摂津本山」駅より徒歩約12分

西宮キャンパス

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町8-33
TEL:0798-63-5741

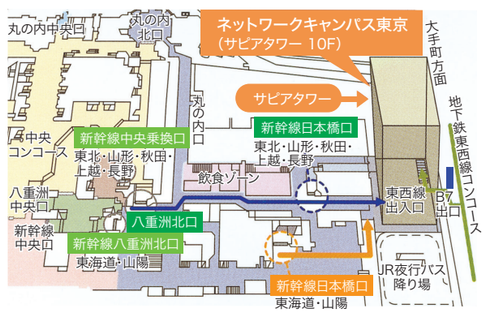
●阪急「西宮北口」駅より徒歩約3分
●JR「西宮」駅よりバス約5分あるいは徒歩約13分



ポートアイランドキャンパス

〒650-0047 神戸市中央区港島南町7-1-20
TEL:078-303-1457

●神戸新交通ポートアイランド線(ポートライナー)
「計算科学センター」駅より徒歩約4分



ネットワークキャンパス東京

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー10F
TEL:03-6266-9520

●JR「東京」駅「日本橋口」より徒歩約1分
●在来線「八重洲北口」より徒歩約2分

INFORMATION

甲南大学 キャリアセンター

窓口時間 [平 日]午前9時～午後6時(講義・試験期間中)
[土曜日]午前9時～午後1時
※夏期休業期間中は平日午前10時～午後4時までとなります。

休務日 日・祝日
※ただし、学年暦の変更により、休務日は変わることがあります。
ご来校される際は、事前にご連絡いただきますようお願い申し上げます。

TEL(078)435-2322(直通) FAX(078)435-2553
〒658-8501 神戸市東灘区岡本8-9-1(iCommons 3階)
email:ps@adm.konan-u.ac.jp https://www.konan-u.ac.jp/cs/

KONAN INFINITY

KONAN UNIVERSITY INTERNSHIP GUIDE 2022

インターンシップガイド

未来への一歩が始まる。

甲南大学

CONTENTS

02 GREETING
キャリアセンター所長からのごあいさつ

CAREER DESIGN
甲南大学のキャリアデザイン

04 STUDENT VOICE
学生体験談

05 INTERNSHIP PROGRAM & SCHEDULE
インターンシップの流れとスケジュール

07 COMPANY MESSAGE & COOPERATION COMPANY
協力企業・団体名と企業メッセージ

09 QUESTIONNAIRE RESULTS
アンケート集計

GREETING

キャリアセンター所長からのごあいさつ

社会に向けて、優れた人材を送り出すために。

社会で活躍する人材を育てるインターンシッププログラム。
受入企業様・学生ともに有意義な体験になることを目指しています。

平素より本学学生の就職活動に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

甲南大学では、インターンシッププログラムを全学部に導入し、希望する学生に受入企業様の紹介を行っております。本プログラムは、学生が実際に就労を体験することにより、社会で求められる知識や能力を認識し、しっかりとした就業意識をもって学業にあたる姿勢を培うことを目的としています。

2021年度夏期においては、コロナ禍のもと、47社の企業・団体様のご協力を得て、94名の学生がオンラインまたは対面でこのプログラムに参加しました。学生たちは、働くことの意義を考えながら、自身の適性や潜在能力の発見に繋がる、大変有意義な機会を得ることができました。

学生を受け入れて頂きました企業様には、大変なご負担をおかけしたことと拝察致しますが、他方で、「学生のフレッシュなアイデアで組織・風土の活性化を図ることができた」との肯定的評価を頂戴することができ、心より嬉しく思っております。

また、本学ではインターンシップ終了後、学生の成果発表を兼ねた企業様、学生、キャリアセンターの懇談会を開催しております。2021年度はオンラインで実施し、受入企業様からの貴重かつ有益なご意見を頂戴いたしました。相互に情報交換することで、インターンシッププログラムのさらなる充実と改善を目指していく所存です。

このような趣旨をご理解頂き、貴社におかれましても、社会に役立つ人材を育てるインターンシッププログラムにご協力を頂きますよう、お願い申し上げます。

キャリアセンター所長
髙室 裕史（経営学部 教授）

CAREER DESIGN

甲南大学のキャリアデザイン

1年次から4年次まで体系だてて質を高めていくキャリアデザイン

甲南大学では、学生が自らの個性や適性を把握して主体的にキャリアを形成し、自身に適合した仕事・職業を選択できるよう導くと同時に、社会で必要とされる専門能力の向上につながる環境を整えています。

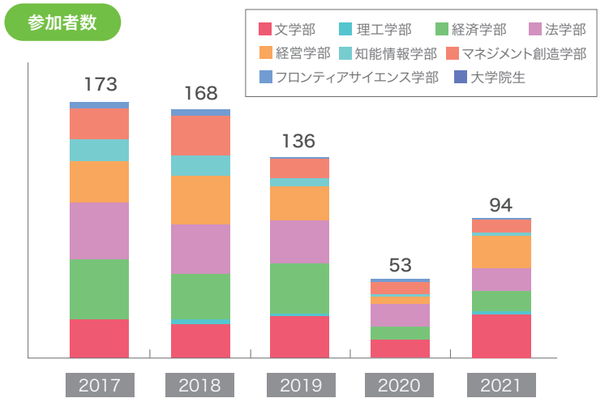
1年次を「自己発見段階（なりたい自分を探す）」、2年次を「進路選択段階（自分を高める）」、3年次を「進路活動準備段階（自ら動く）」、そして4年次を「就職活動段階（社会へ漕ぎ出す）」と位置づけ、4年間での完成を意図したトータル支援プログラムを実施しています。

また、国家資格キャリアコンサルタント有資格者による個別相談、在学中に就業を体験するインターンシッププログラム、資格取得支援講座の開設、社会で活躍する卒業生による全面的なバックアップ体制の確立、さらに首都圏での就職を支援する「ネットワークキャンパス東京」でのサービス提供などを通じて、学生一人ひとりをサポートする体制を構築しています。

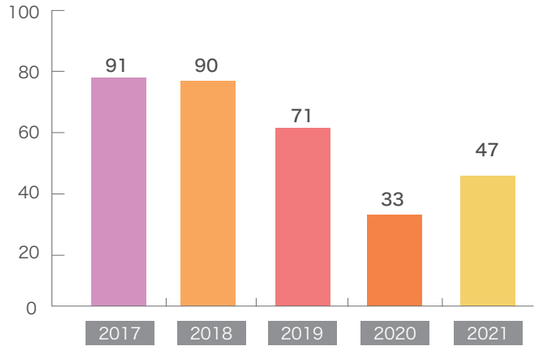
1年次	2年次	3年次	4年次
自己発見	進路選択	進路活動準備	進路決定
これからの4年間を目的意識を持って送るために、「将来の自分はどうなりたいか」というビジョンを描いて学習計画を立てて考えます。	自分が関心のある進路を見つけたら、「どのような知識や能力が必要なのか」を知り、身につける努力をします。	自分に適した進路を選択し、その業界の研究を具体的に始めます。インターンシップやガイダンスの活用が大きなポイントとなります。	企業訪問や採用試験、面接など、具体的な就職活動の日々が始まります。納得のいく進路が決定するまで徹底的にサポートします。

インターンシップ4年間推移（参加者数・受入先企業数）

参加者数

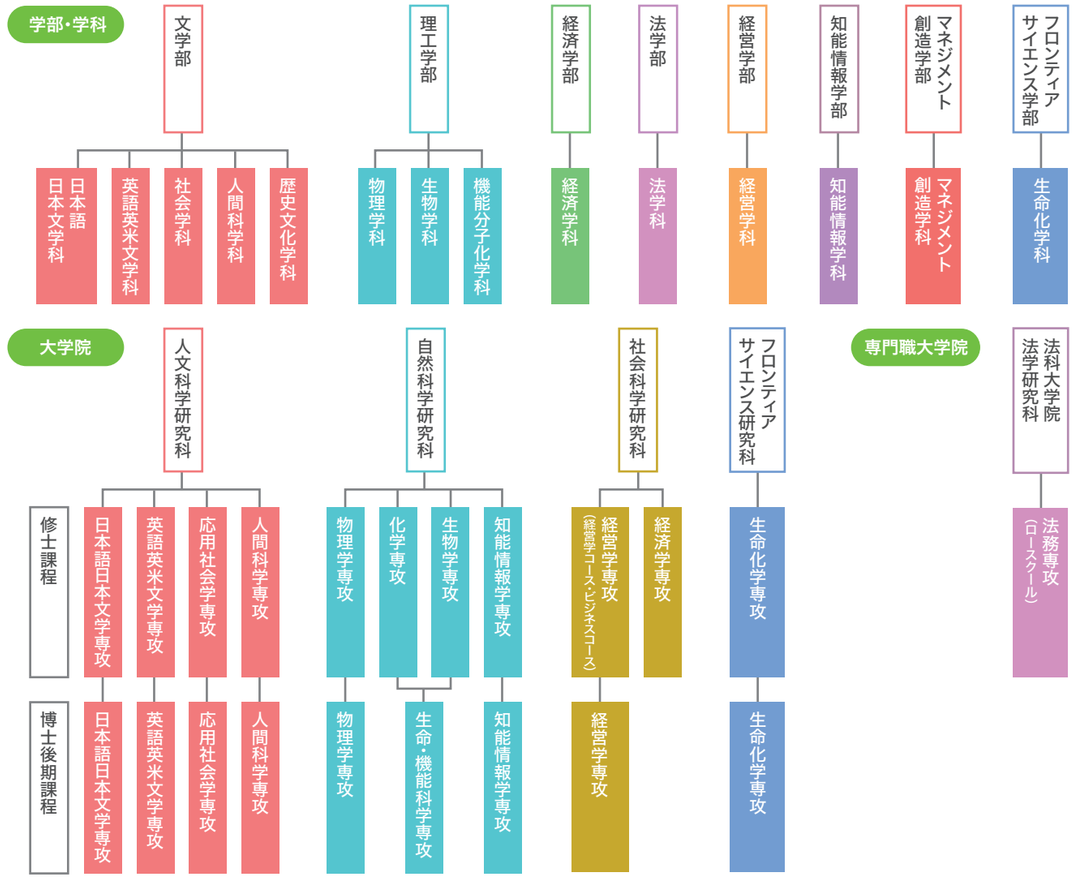


受入先企業数



インターンシップ参加者数は、2021年は文学部29名、理工学部2名、経済学部14名、法学部15名、経営学部22名、知能情報学部2名、マネジメント創造学部9名、フロンティアサイエンス学部0名、大学院生1名の合計94名。

学部・大学院



STUDENT VOICE

学生体験談

グループワークを通じて自分自身も成長することができた

インターンシップ先

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

丑寅　颯太 さん

経営学部　経営学科
3年

Schedule

Day 1

・開講の挨拶、オリエンテーション
・会社説明、座学
・講話、座談会
・グループワーク
・懇親会と質疑応答、支店長講話

金融論のゼミ専攻や簿記の勉強から金融業界に興味を持ち、信頼関係をもとに資産運用を手助けし経済成長に貢献できる証券業界に魅力を感じ、インターンシップを志望しました。

事前課題で考えた内容をグループの意見に落とし込んでポートフォリオを作成し、社員の方の前で発表させて頂きました。限られた時間の中でグループ全員の意見を一つにまとめることは難しく感じましたが、優先順位を決め、まず何が必要なのかという取捨選択が重要であることを学びました。最後の講評で、「前提と提案内容の軸を決めて取り組んだことが素晴らしかった」と言って頂けて嬉しかったです。

さまざまな部署の方々との質疑応答や座談会の機会を多く頂けたので、業務以外のプライベートのこともざっくばらんにお伺いすることができました。また、他大学や離れた地域の学生とグループを組んで意見交換できたことはオンライン開催だからこその経験で、休憩時間にコミュニケーションを取り話す中でとても刺激を受けました。

座学や説明、グループワークの中で生じた疑問には質疑応答や座談会で解消し、多くのことを得る姿勢が大切だと思います。実際の業務に携わる社員の方とのお話や、ワークを通じて成長することができたとても貴重な経験でした。

働くうえで必要となる論理的な思考や、考え抜く思考力を身につけることができた

インターンシップ先

神戸市東灘区役所

井上　莉菜 さん

文学部　英語英米文学科
3年

Schedule

Day 1

・地域事例研究
・庁舎案内
・区政概要

Day 2

・SNS広報
・庁舎案内
・区内探索

Day 3

・座談会
・就職ガイダンス
・事例研究と発表

インターンシップへの参加理由は、もともと地域住民に貢献する公務員というお仕事に興味を持っており、実践的に業務内容を学ぶことで、自分に適しているのか確かめたいと考えたからです。「区民の方の豊かな暮らしを実現する新サービス」を立案するグループワークでは、最後に区長の前でプレゼンテーションを行いました。限られた時間の中、現状の数値化や根拠提示にかなり苦労しましたが、論理的な思考や、求められる以上のサービスを深く分析し考え抜く思考力を身につけることができました。

SNS広報の体験では、「おやこふらっとひろば」の職員さんのお話から、そこは単なる子供の遊び場ではなく「育児に悩む人に育児の楽しさを知ってもらう場」であることを知り、感銘を受けました。そんな想いを知ってもらうためには、どのようなキャッチフレーズだと育児に悩む人の目に留まるのか、細部までこだわり記事を作成し、架け橋になることができたことにとてもやりがいを感じました。

今回のインターンシップでは多角的な視点を持って課題解決する力を養うことができました。まずは自分から深く知ろうとする姿勢を持つことで固定概念が変化して新たな考えが生まれたり、マイノリティな立場にある人の声にも寄り添うことができると思います。今後の学生生活でも行動に起こしていき、確実に自分の力にして成長し続けたいと思っております。

INTERNSHIP PROGRAM & SCHEDULE

インターンシップの流れとスケジュール

ガイダンスから事前・事後研修とプログラムをトータルにコーディネート

実社会で就業体験を行うインターンシップは、学生が社会で求められる知識や能力を認識し、しっかりとした職業観・就労意識を培う上で大きな効果があるため、次世代を担う有為な人材育成の手段として注目されています。甲南大学でもインターンシップを教育の一環として単位認定の対象科目として実施しており、1年次から参加を奨励しています。

インターンシップに参加する学生は、業界および企業研究を行った上で参加申込書を作成し、面接を受けます。面接では、自己PRや志望動機を通して業界への関心の高さや意欲を確認します。また、コンプライアンスやビジネスマナー講座などの事前研修で社会常識や予備知識を学んだ上でインターンシップに臨みます。

他方、企業・団体のご担当者様には、受け入れにあたり、社会人基礎力（経済産業省・社会人基礎力に関する研究会「中間取りまとめ」2006年1月）の能力要素をもとに評価および簡単なアドバイスや所見でのフィードバックをお願いしています。

9月又は10月に行う事後研修では、学生たちは自らの体験を振り返るグループディスカッションを通して知識や学びを共有します。企業・団体のご担当者様にも参加いただいて、情報交換や学生の成果報告をお聞きいただき、学生へのアドバイスもお願いしています。
（2021年度事後研修はオンラインにて実施）

インターンシップスケジュール

甲南大学独自の研修内容

インターンシップに参加する学生は、事前研修でマナー講座など、所定の研修を受けて各企業・団体様のプログラムに参加します。ここに研修内容の一部を紹介します。
※2021年度は全てオンラインで実施のため、2019年度実施時の写真および学生コメントを掲載しています。

事前研修【コンプライアンス研修】

インターンシップ参加にあたって、社会人として守らなければならない法律や企業倫理について学びます。

STUDENT VOICE

悪意が無くても、気づかないうちに情報漏洩してしまう可能性があることを知ったので、より注意深くなろうと思いました。

意外な所でコンプライアンス違反になるという事を知れたので良かったです。

事前研修【ビジネスマナー講座】

インターンシップに参加する前に、社会人としての必要なマナー（言葉遣い、電話の掛け方、お辞儀の仕方など）を、専門家の指導のもとに学びます。

STUDENT VOICE

4時間があっという間に過ぎて、大変充実した時間を過ごせました。インターンシップだけでなく、これから先も役立つことが学べました。

しっかり復習して身につけ、インターンシップに参加しようと思います。

事後研修【報告会】

参加学生がグループディスカッションを通して知識や学びを共有します。企業・団体様にもご参加いただき、アドバイスをしていただきます。

STUDENT VOICE

他企業での経験を知れたこと、そこから発展させたグループワークで自分の成長につながると思えた。

企業の方からのフィードバックが特にためになりました。

受入に当たってのお願い

期間 2022年8月8日（月）～9月25日（日）
本学の夏期休業期間に1～2週間程度
（単位認定の都合上、最低40時間、できれば60時間でご検討いただけると助かります）

待遇 申込時に「交通費」、「実習手当」、「食費補助」の支給の有無をお知らせいただきます。学生は報酬の支給を期待しておりません。原則として「支給しない」でお願いいたします。

申込 「インターンシップ学生受入募集要項」（キャリアセンターHP: https://www.konan-u.ac.jp/cs/company/internship/からダウンロードいただけます。）にご記入の上、お申込みください。なお、貴社所定の様式でも結構です。

選考 インターンシップを希望する学生には、参加申込書（本学所定の様式もあります）を提出させます。選考は、企業様で独自に行っていただいても、本学に任せていただいても構いません。

保険 「学生教育研究災害傷害保険」、「学研災付帯賠償責任保険」の両方とも本学で加入いたします。

単位 文学部、経済学部、法学部、経営学部、知能情報学部、マネジメント創造学部、フロンティアサイエンス学部について、本人の申請に基づき単位が認定されます。

COMPANY MESSAGE

2021年度のインターンシッププログラムは、多くの企業・団体の皆様のご協力のもと、無事終了することができました。企業・団体の皆様から温かいメッセージを頂戴し、ここに一部ではありますが掲載させていただきました。
今回メッセージをお寄せいただきました企業・団体様以外にも、多くの企業・団体様のご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。
このインターンシッププログラムのさらなる充実発展のため、今後とも一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

自分から学ぼうとする姿勢で臨んでほしい。

建設・不動産業

株式会社大林組

大阪本店　人事課
西岡 智香子 氏

大林組では、建設業界に対してより良いイメージをもっていただくとともに、建設業の社会貢献性やその中でも事務職の役割について知っていただきたいと考え、インターンシップを開催しています。なお、今年は新型コロナウイルス感染対策のために、5日間全日オンライン形式で開催いたしました。

プログラムでは、技術系職員が8割を占める当社の中で、約2割の事務系社員がどのように活躍しているのか、実際の業務に近い体験をしていただくことを重要視しています。また、できるだけ多くの社員と交流する機会を設けることで、「人の大林」とも呼ばれる大林組の社風を体感いただける内容としております。

学生の皆さんには、受け身の姿勢ではなく、業務内容はもちろん、大林組における事務職の役割や、職場の雰囲気などを自分から学ぼうとする姿勢で臨んでいただきたいと思います。オンライン実施の場合、特に「積極性・自発性」が如何に充実した5日間となるか、鍵になると感じました。
弊社としても、若手社員は普段「教えられる側」ですが、学生に対して「教える側」となることで、より業務の理解が深まり、有意義な経験をさせていただいています。

探究心をもってIT業界への理解、関心を深めてほしい。

運輸・通信業

株式会社ODKソリューションズ

人事財務部　人事採用担当
今井 佐紀 氏

はじめまして。株式会社ODKソリューションズです！
設立59年目のＩＴ企業で、大阪に本社を構え、情報処理サービスを提供しております。
学生の皆さんにとって、日常的に触れる機会の多いBtoCの業界とは異なり、BtoBの会社を知る機会は少ないと思います。皆さんに、社会インフラを支える「システムエンジニア（通称ＳＥ）」という仕事を知っていただくため、当社のインターンシップは10日間で構成しています。システムエンジニアの仕事内容を実習で一通り学んでいただき、仕事のやりがいや楽しさ、同時に厳しさに少しでも触れていただけるように試行錯誤しながら取り組んでいます。
実習生の指導には入社３年目までの若手社員があたっていますが、指導する社員には新入社員当時を振り返り、実習生の立場になって伝え方を工夫し、指導するようにお願いしています。実習生の皆さんとは比較的年齢が近いこともあるので、実習中は和やかな雰囲気でご質問等も気軽にしていただけるかと思います。
ご自身の探求心次第でインターンシップから吸収できる情報の質や量には大きな差が出てしまいますので、当社のインターンシップに参加される実習生は、少なからずＩＴ業界に関心を持っていることが大事です。
インターンシップを通じて、業界や職種への理解、関心を深めていただきＩＴ業界を志望するきっかけになれば大変嬉しく思います。

「人を活かす」ことは「自分も活きる」という喜びを味わってほしい。

教育・サービス業

株式会社パソナグループ

HR本部 グループHR部　HCMグループ
中澤 拓己 氏

パソナグループは人材派遣や人材育成を中心に、「人を活かす」仕事をしています。当社のインターンシップでは、体験型のグループワークや、さまざまな部門で活躍する社員との交流のほか、営業社員と取引先に同行訪問するプログラムを用意しています。そうした経験を通じて、ご自身の進路やキャリアについて考える機会にしたり、日頃、頑張っている勉強や課外活動を活かす場を提供したいと考えています。また、社会貢献することのやりがいや、自分の夢や志を実現させていく楽しさを実感し、「人を活かす」ことは「自分も活きる」という喜びを味わってほしいです。

学生の皆さんには、インターンシップに参加するにあたり、目標を持って臨んでください。将来的にかなえる大きな夢でも、日々の行動における小さな目標でも大丈夫です。そして、その目標をかなえるために自分の可能性にチャレンジしてみましょう。目標があれば、実現したときの達成感があり、インターンシップの機会を通じて大きく成長することができます。パソナグループでは多くの甲南大学のOB・OGが活躍していますので安心して参加してください。
お会いできることを楽しみにしています。

就職活動は大きな成長の機会です。

製造業

金井ホールディングス株式会社

管理部　総務グループ
隈上 沙耶 氏

就職活動は大きな成長の機会です。
学生の時に知らなかった大人の世界を垣間見える時間。
だからこそ良い経験を通して、大きく成長してほしい。
そのような思いで我々金井ホールディングス株式会社は「厳しい」インターンシップをご用意しております。

己が望めばどこまでも頑張れる環境を提供し、最後頑張るかは自分次第。

仕事の厳しさや難しさ、真剣に責任と向かい合って自分自身が何ができるかを学生の皆さんには学んでいただきたいです。

これからもともに成長、ともに未来へ。

銀行・証券・保険業

尼崎信用金庫

経営管理部　人事戦略グループ
山中 晴子 氏

みなさんは自分の未来をどう描きたいですか？
あましんは創業以来、地域のみなさまとともに未来を形にしてきました。金融のプロフェッショナルとして幅広いお客様の期待に応え、信頼を築いていく喜びを感じることが私たちの仕事の魅力です。

インターンシップでは業務体験のグループワークやあましんの職員と仕事のやりがい等について話す機会を設け、金融機関への興味・関心を深める内容となっています。ご自身の“働くイメージ”を掴むためにも是非ご参加ください。

地域を愛する、人を愛する、まちを愛する仕事

公務・非営利団体

神戸市東灘区役所

まちづくり課　事業推進担当
増山 光 氏

東灘区役所は区内大学と連携協定を締結していることから、甲南大学からも多くの学生を毎年受け入れています。インターンシップ後、実際に入庁した方もいらっしゃいます。

みなさんは「公務員」と聞くとどんなイメージをおもちでしょうか？
世間一般的に「お堅い」イメージがあるかもしれません。しかしながら、ひとくちに公務員と言っても、その業務内容は多種多様です。インターンシップを通して、イメージとは少し違った側面も知っていただきたいと思います。

本所プログラムでは、区役所ならではの地域に密着した活動を多く取り入れています。東灘区内を巡ったり、地域の方と直接触れ合ったりします。実際に見て、聞いて、感じたことをＳＮＳで発信するなど、学生ならではの感覚が活かせるプログラム内容になっています。また、最終日には地域課題の1つをピックアップして解決策を考えるグループワークを行っています。これまでは答えのある課題を解くことが多いと思いますが、社会に出ると、答えのない課題に向き合うことが増えます。難しい課題に対しても、積極的にアイデアを出し、チームワークを駆使して取り組んでいただきます。

公務員は老若男女問わず、地域の方と接する機会が多い仕事であり、通い慣れたまち、生まれ育ったまちなど愛着のあるまちの力になることができます。ぜひみなさんには、就職先の1つの選択肢として考えていただけると光栄です。

COOPERATION COMPANY

インターンシップにご協力いただいた企業・団体名(50音順)

建設・不動産業
- ■ 株式会社大林組
- □ 協和テクノロジィズ株式会社
- □ 住商アーバン開発株式会社

製造業
- □ OCI 株式会社
- ■ 金井ホールディングス株式会社
- □ 友栄食品興業株式会社
- □ 株式会社濱本ジェネラルコーポレーション
- □ 三ツ星ベルト株式会社

運輸・通信業
- ■ 株式会社 ODK ソリューションズ
- □ 株式会社クラックスシステム
- □ 株式会社サカイ引越センター
- □ ナビオコンピュータ株式会社

卸売・小売業
- □ 飯田グループ（株式会社飯田）
- □ 加藤産業株式会社
- □ 神戸トヨペット株式会社
- □ 株式会社シマブンコーポレーション
- □ スタイレム瀧定大阪株式会社
- □ 株式会社たけでん
- □ 寺内株式会社
- □ 株式会社日興商会
- □ 株式会社阪急オアシス
- □ 株式会社ホンダカーズ兵庫
- □ 株式会社マルハチ
- □ 渡辺パイプ株式会社

銀行・証券・保険業
- ■ 尼崎信用金庫
- □ 北おおさか信用金庫
- □ 但陽信用金庫
- □ 日新信用金庫
- □ 三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社

教育・サービス業
- □ 株式会社アーリア
- □ 税理士法人カオス
- □ 株式会社共立メンテナンス　国民宿舎志んぐ荘
- □ 株式会社サーベイリサーチセンター
- □ 株式会社 Dreamin
- □ 新居合同税理士事務所
- ■ 株式会社パソナグループ
- □ 兵庫六甲農業協同組合
- □ 司法書士法人 blue ship
- □ 株式会社フルノソフテック
- □ 株式会社ブレイザーズスポーツクラブ

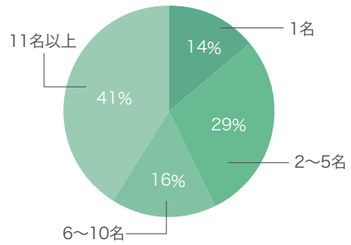
公務・非営利団体
- □ 一般財団法人大阪労働協会
- □ 神戸市生涯学習支援センター
- ■ 神戸市東灘区役所
- □ 相模原市役所
- □ 兵庫県警察
- □ 一般財団法人兵庫県雇用開発協会

QUESTIONNAIRE RESULTS

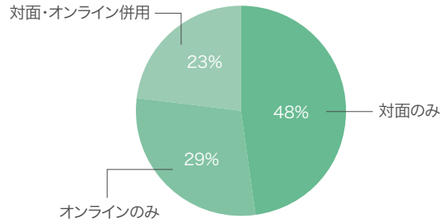
アンケート集計

インターンシップ受入企業・団体様

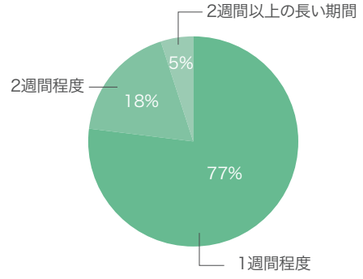
Q1. 2021年夏期期間（8月から9月）の受入人数は全体で何名ですか？



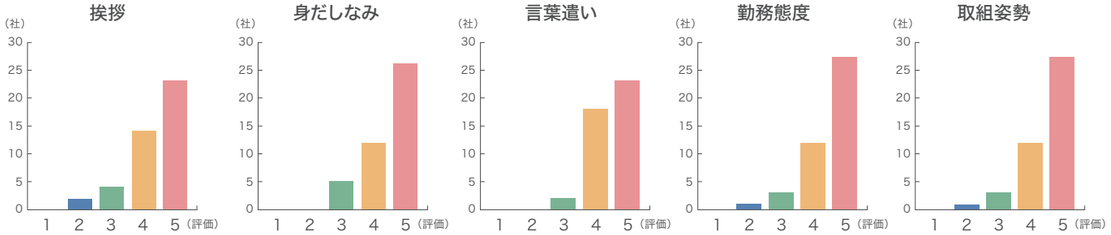
Q2. インターンシップの実習形式について



Q3. 学生が実習効果を得るには、どれくらいの日数が必要だと思いますか？



Q4. 本学学生の印象について（5が高評価）



「その他」のご意見

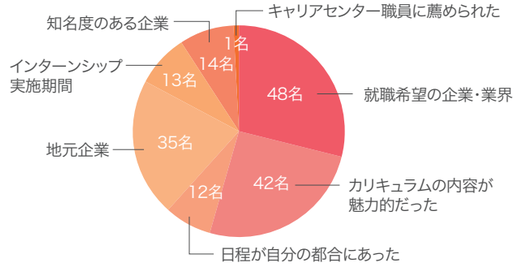
❶ 主体性をもって行動してくださったと感じます。プログラムの際には事前準備を行ったうえでリードされていました。
❷ しっかりと目的を持ってインターンシップに参加してくれている様に感じました。
❸ 提案内容を含め、資料の取りまとめ、資料報告の話し方など全てにおいてレベルが高いと感じました。
また課題を進めるなかで、わからないことは自分の意見を踏まえた上で質問をしていたため、高評価とさせていただきます。
❹ 挨拶がきちんとでき、周囲の学生ともコミュニケーションをとってインターンシップに取り組んでくださったのが好印象でした。
❺ みなさんオリエンテーション・実習・報告会全てにおいて積極的に取り組んでいただきました。
他の大学の学生さんともコミュニケーションをしっかりとっていただいておりました。
また、ほどよい緊張感で表情も柔らかく、会話もしっかりされている印象でした。
❻ インターンシップ中においても、課題に真剣に取り組む姿勢や、質問も積極的で好感を持ちました。
❼ 講義時にはきちんと傾聴し、グループで話し合う時には皆の意見には耳を傾けて自分の意見をしっかり述べていた。

Q5. 本学学生の受入にあたり、苦労された点は何ですか？

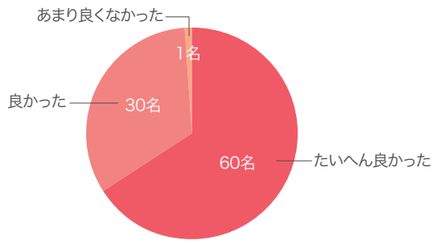
❶ WEBで職場や社員の雰囲気を伝える事が難しかったです。
❷ 現場で実務形式で実施予定であったインターンシップが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を多大に受けて、急遽オンラインでの実施になった経緯があり、その切替の周知と開催方法の連絡にキャリアセンターにも協力いただき、乗り越えることができました。

インターンシップ体験学生

Q1. インターンシップ企業を選択した理由（複数回答可）



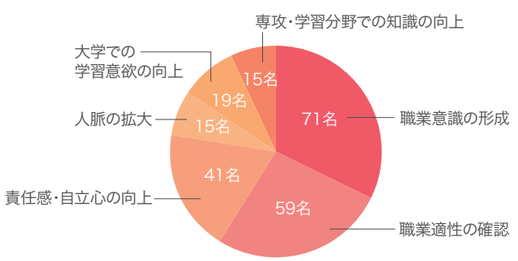
Q2. インターンシップに参加してよかったですか？



「たいへん良かった」「良かった」理由

❶ 直前のオンライン形式変更にもかかわらず、先輩職員や内定者との座談会、グループワーク、模擬面接、就職活動に役立つお話や金融に関する講義といった様々なカリキュラムを用意してくださり、密度の濃い五日間を過ごすことができ、非常に勉強になったからです。
❷ 業界・企業についての理解が深まり、業務に対する楽しさや難しさを知ることができ、就活に対するアドバイスや貴重なご意見を聞くこともできたため。
❸ 自ら積極的に進んで行動できる力が身に付き、今後の学生生活に活かそうと思ったから。
❹ 企業のことだけでなくビジネスマナーや社会人としての責任なども学べたから。
❺ 自分の興味のある業界のイメージが正しいのかどうかを確認できたから。また最近では1day仕事体験や2〜3日の短期のインターンシップが多い中で5日間という長い期間就業体験ができたことで従業員の方からいろいろなお話も聞けたりして有意義な時間を過ごすことができたから。

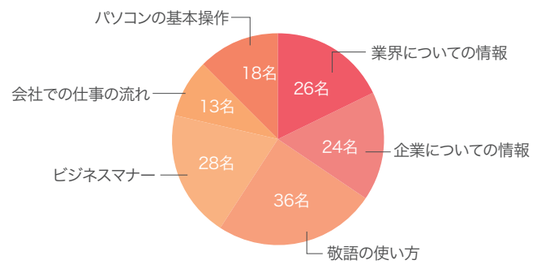
Q3. インターンシップで得た成果はどのようなものですか？（複数回答可）



Q4. インターンシップの経験を今後にどう生かしていこうと思いますか？

❶ 周りを見て考えて行動することや積極性を学んだので、今後の生活でコミュニケーションを取る機会がある際に相手からのアクションを待つのではなく自分から積極的にコミュニケーションを取ることに活かせると思いました。
❷ 自分に不足している部分に気づくことができたので、それを補うための努力をしていきたいと思います。社会人は自分から学び、向上しようとする姿勢が大事だと伺ったので、今からでも積極的に行動して学んでいきたいと思います。
❸ 今後私に必要だと思ったことは2点あります。1点目は実際に自分で足を運び実際に確かめに行くことです。2点目は、情報過多な社会の中で自身が必要な情報を見極めていくことです。就職活動だけでなく、どの場面においても生かしていけると考えます。
❹ 報連相であったり、タスク管理や処理での注意点などは、就職活動だけでなく、現在の生活にも活かすことが出来ると考えます。
また、プレゼンなどで学んだことも、授業や実際に働く際にリベンジとしてやっていきたいです。
❺ インターンシップで得た知識と経験をもとに、さらに大学の勉強に励みたい。そこから将来自分がどのような道に進みたいか決めていきたい。
❻ インターンシップを通して自分が何がしたいか、何に向いているかが少しずつ明確になってきたので、今後の就職活動で就職先を探す際に生かしていきたいと思いました。

Q5. 「インターンシップ前に習っておきたかった」ということはありましたか？（複数回答可）



Q6. その他、インターンシップ全体について何か感想があればご記入ください。

❶ こういった機会を設けて下さり、事前研修など今後に活きることも学ばせて頂きとても有難いです。ありがとうございます。
❷ 本当にインターンシップに参加できてよかったです。周囲からの情報だけでなく、自分で体感して情報を得ることは非常に大切だと感じました。
❸ 他の業界や企業についても知りたいと思いました。多くの業界のインターンシップへいきたいと思いました。